はじめての日本語~きいてみよう!はなしてみよう!~

○授業の流れと風景

トピック毎のタイムスケジュール 1トピック当たり 1 時間 30 分 <例>自分の家族を紹介する

- ① 00:00~00:05 資料、トピック確認、必要に応じてモデル提示
- ② 00:05~00:10 Can-do statements に自己評価 日本語と母語で書かれた評価表に記入する。母語 0K。
- ③ 00:10~00:12 進行役のモデル提示 進行役が自分の家族の写真を見せながら、家族を 紹介する。

「リアル」であることが大切。(架空のモデルケースではない)



▲モデル提示

- ④ 00:12~00:25 活性化、対話 サポーターと話しながら、自分の家族を紹介できるようにする。 文法にこだわらず、相手にリアルに伝われば良い。 必要に応じて、資料や写真を使用する。スマホ利用も。
- ⑤ 00:25~00:40 グループを変えて対話(慣れるための練習) 別のサポーターと同じ内容で話す。
- ⑥ 00:40~00:55 再度グループを変えて対話(慣れるための練習)また、別のサポーターと同じ内容で話す。
- ⑦ 00:55~01:15 交流タイム (1対1でより多くの人 と話す

全員立ち上がり、複数の違う相手と家族を紹介し合う。

(今回は7人~8人と話したら着席)



▲活性化、対話



▲交流タイム

⑧ 01:15~01:25 振り返り、Can-do statements に自己評価、感想 サポーターは見守る。母語で記入しても OK。

⑨01:25~01:30 次回のトピックスの予告

はじめての日本語~きいてみよう!はなしてみよう!~ で使用したワークシート、ふりかえりシートについて

『はじめての日本語』講座で使用した教材は、他の参加者との対話をするときに書き込むワークシートと、それぞれのワークシートに対応した自分自身の日本語能力やその日の活動をふりかえるために使う学習のふりかえりシートの二つで、それぞれ、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語の5言語に対応しています。

ワークシートに含まれるトピックは以下の通りです。

1-1 自己紹介	1-2 わたしの1日
2-1 家族	2-2 住んでいるところ
3-1 食べ物	3-2 料理
4-1 年中行事	4-2 年中行事の思い出
5-1 出身地	5-2 旅行
6-1 休みの日	6-2 行きたいところ、したいこと
7-1 買い物	7-2 おすすめの店
8-1 勉強のまとめ(1)	8-2 勉強のまとめ(2)
スピーチの準備	スピーチとふりかえり

概ね1時間30分で1つのトピックを扱うよう考えられているので、今回の 講座では、3時間で二つのトピックを使用して学習しました。

- 1日目は、「1-1 自己紹介」と「5-1 出身地」。
- 2日目は、「2-1 家族」と「2-2 住んでいるところ」。
- 3日目は、「3-1 食べ物」と「3-2 料理」。

4日目は、最終日でしたので、「8-1 勉強のまとめ(1)スピーチの準備」及び「8-2 勉強のまとめ(2)スピーチとふりかえり」を使用して学習しました。

どのトピックからでも、どんな順番でも扱える教材ですので、教室の状況に合わせて、トピックの順番を変えて扱うことができました。また、必ずしもすべてのトピックを扱わなければならないわけではなく、教室参加者の興味関心に合わせて取捨選択することもできます。

次にワークシートの使い方とふりかえりシートの使い方を紹介します。

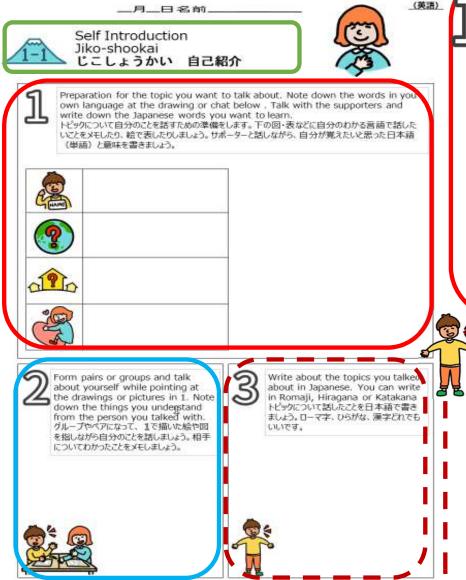
ワークシートの使い方



- ・今日のトピックを確認します。
- 翻訳や絵がついています ので、今日どんな話をす るのか、想像を膨らませ ます。



- 他の人と話したとき、その人のことではじめて知ったことや、はじめて知ったことばをメモします。
- 自分の本当のことではないけれど、今日のトピックや今日話した内容で関心があることを書いておきます。
- ディクテーションのように 他の人が話したことをすべ て書き留める必要はありま せん。



今日のトピックについて基本的な情報を整理して、話 す準備をします。

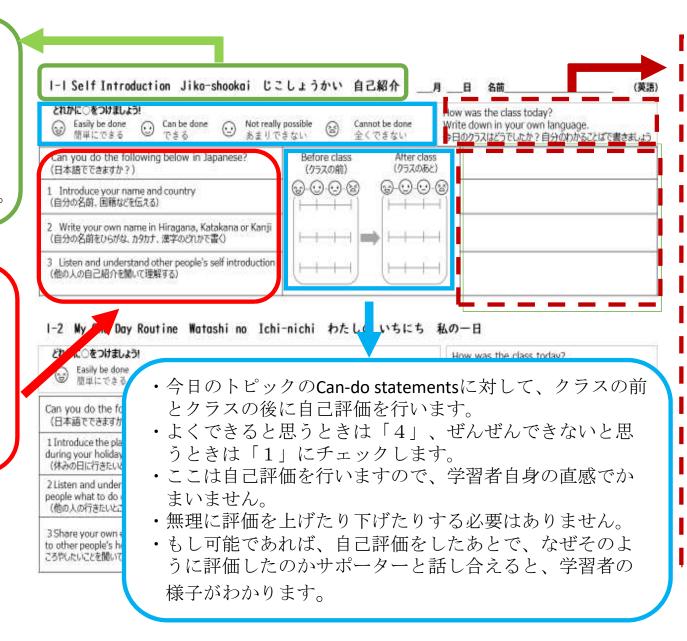
- 話したいことを自分がわかることばやイラストで書きだします。
- ・日本語で何というかわからないときはサポーターに聞いて、確認します。
- ・今日のトピックに関する一般的な語彙を確認するのではなく、学習者自身が話すために必要な語彙確認するのが目的です。

1で整理したことを踏まえて、今日のトピックについて、自分のことを人に伝えるための日本語をメモします。

- ・学習者が自分のレベルに合 わせて、あとで他の人に伝 えるとき、自分がわかるよ うにメモをします。
- 表記はローマ字、ひらがな、 カタカナ、漢字どれでもいいです。

ふりかえりシートの使い方

- ・今日のトピック を確認します。
- 翻訳や絵がついていますので、 今日どんな話をするのか、想像を膨らませます。
- ・今日のトピック に関するCan-do statementsです。
- ・今日の教室でどんなことをするのか、具体的な行動の形で示しています。



- Can-do statementsの 自己評価をクラス 自己評価をクラス後 前とクラス後で いる をして、どのよう に変わったか、ま た、その理由を 習者自身が記録します。
- ・自分の学習のふり かえりのために行 いますので、日本 いますなく自分が、 語ではなとばる、 詳細に記入する。
- ・書き終えたあとに、 どんなことを書い たのかサポーター と共有することも 効果的です。



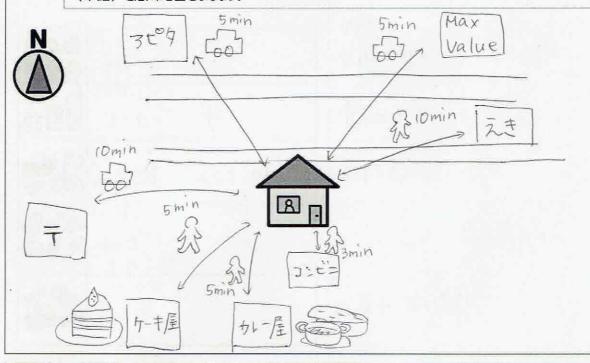
Place You Live Sunde-iru Tokoro すんでいるところ 住んでいる所



1

Preparation for the topic you want to talk about. Note down the words in you own language at the drawing or chat below . Talk with the supporters and write down the Japanese words you want to learn.

トピックについて自分のことを話すための準備をします。下の図・表などに自分のわかる言語で話したいことをメモしたり、絵で表したりしましょう。サポーターと話しながら、自分が覚えたいと思った日本語(単語)と意味を書きましょう。



2

Form pairs or groups and talk about yourself while pointing at the drawings or pictures in \(\). Note down the things you understand from the person you talked with.

グループやペアになって、『で描いた絵や図を指しながら自分のことを話しましょう。相手についてわかったことをメモしましょう。

Write about the topics you talked about in Japanese. You can write in Romaji, Hiragana or Katakana トピックについて話したことを日本語で書きましょう。ローマ字、ひらがな、漢字どれでも

うちの近くに馬があります。 歩いて10分ですんいつも使います。) うちの近くにケーキ屋とイント、ネットレストランかあります。歩いて5分です。

(ときどき行きます。) スーパーかいあります。 車で10分です。



『はじめての日本語』講座≪ふりかえりと次回予告≫

◇学習者のアンケート結果

- 参加人数:34名/アンケート提出11名(アンケートは第4回実施)
- 出席率:第1回(61%)第2回(50%)第3回(14%)第4回(35%)
 - ※第3回は台風のため
- 参加者国別: (中国 14、フィリピン 4、インドネシア 3、トルコ 2、ブラジル 2、 韓国 2、 オーストラリア 2、ベトナム 1、モロッコ 1、台湾 1、インド 1、パキスタン 1)

1 この教室をどこで知りましたか?

- ア プラザにほん語教室…2名
- イ インターネット…2名
- ウ ちらし…4名(あいち国際プラザ、区役所)
- エ その他…2名(いろは日本語の会)

2 この教室で日本語は上手くなりましたか? (重複 1 名)

- ア とても上手くなった…6名
- イ 少し上手くなった…6名
- ウ 変わらない…0名

3(1)この教室に満足しましたか?

ア 良かった…11名

〈理由〉

- すごく教えてもらって、楽しかった。
- 会話も聞き取りも沢山できた。いろんな人が話すので、知識の幅が広がった。
- ・ 沢山勉強して、少し上達した。
- いろんな人に会って、いろんな勉強をしたので、良い所でした。
- イ 普通…0名
- ウ 悪かった…0名
 - (2) 良かったことを書いてください。
- 友達が沢山できました。沢山の人と話ができました。
- 沢山話せたので良かったです。先生は親切でした。
- このような日本語教室がもっと開設されると良いと思います。
- この教室に参加することは、コミュニケーションのための日本語会能力を向上させる良い機会だと思う。日常生活でこのような機会があまりないので、このような活動が増えると良いと思う。

- いろんな国の人がいます。他の国の文化が分かります。このクラスは楽しいです。 いろいろなことを勉強しました。
- 生徒への接し方が良かった。私たちがあまり知らないことについての説明の仕方が良かった。特に文章を日本語にするのにどうしたらいいかについての教え方が良かった。
- ここは本当に楽しい。
- この教室で日本語が上手くなりました。
- このような教室をもっと開いてほしい。
- ・ 沢山話せて、沢山聞けた。
- 友達と話せた。少しコミュニケーションを取れた。とても楽しい時間を過ごせた。
- 良いことを勉強した。
- (3) 悪かったことを書いてください。
- もっともっと勉強したかったです。時間が足りなかったです。
- 適切な文にするためにはどんな言葉を補えば良いのかのように、文章を作る際に分からないことがあった。
- 教えてもらった日本語の情報とは別に、生徒として参加できてとても良かった。
- 十分な語彙がないと、特に聞き取りは難しい。
- 日本語で話すのは少し難しかった。
- 次はないのが残念です。